

天冠 てんかん

神道のしきたり

巫女が神楽舞を奉仕する際に頭に付けている金色の冠を「天冠」といい正しくは「前天冠」と呼ばれます。

王冠のように頭部全体を囲む円筒状ではなく、ティアラのように額に当てて着用します。天冠の特徴の一つに花飾りがついていることが挙げられます。

花や小枝には神様の力が宿るとされており、古来より祭祀を司る上でそうしたお力を取り入れようとしたことの名残とされています。

神社によってついている花は異なりますが、当社では1・2月は梅、3・4月は桜、5月から8月は菖蒲、9月から12月が菊となっております。

祭典参列の際は神楽舞はもちろんですが、天冠にも目を凝らしてご覧下さい。



祭典暦 令和8年1月

1	木祝	6:00	歳旦祭	本殿
2	金	10:00	奉射事始祭	本殿
3	土	9:30	元始祭	本殿
5	月	11:00	百太夫神社祭	境内末社
7	水	10:00	昭和天皇祭遥拝式	祓所
9	金	16:00	宵宮祭	本殿
10	土	4:00	十日戎大祭	本殿
15	木	10:00	十日戎報賽祭	本殿
20	火	10:00	旬祭	本殿

道しるべ

くにつくかたな
是のただよへる国を修理り固め成せ
おのやすまろせん こじき
一太安万侶撰『古事記』より



元びす宮総本社

西宮神社

〒662-0974 兵庫県西宮市社家町1-17
TEL 0798-33-0321 FAX 0798-33-5355
<https://nishinomiya-ebisu.com>

Follow Me

西宮神社 公式 Instagram
@nishinomiya_ebisu_official



「福」をお届け

福の字には多くの書体があり、個性豊かなものが数多く存在します。月毎に表紙で紹介し、皆様に福をお届けいたします。



西宮神社 1月行事ご案内

福

睦月



令和八年一月

特別
祈禱

えびすさまの招福厄除祭 福まいり

特別祈禱料
10,000円
より

えびすさまの大前にて、福まいり（えびすさまの招福厄除祭）のご祈禱をお受けになれますと、福をお受け頂くことにより降りかかる災厄が祓い除かれます。

新しき年が無事安泰で実り多き年となりますよう上記の期間に「特別祈禱福まいり～えびすさまの招福厄除祭～」を執り行いますのでどうぞご参拝下さい。



▲ご家庭の厄難を祓い清める
「えびすさまの御幣」

期間 令和8年
1月31日(土)～2月8日(日)

場所 祈禱殿
時間 9:00～16:30

郵送によるご祈禱を承ります

ご遠方にお住いの方など諸事情によりご参拝の叶わない方には、郵送によるお申込みを承っております。
お電話を頂ければ申し込み用紙をお送り致します。

お申し込み Tel 0798-33-0321

郵送祈禱 令和8年2月8日(日)まで

直会

1月31日(土)・2月8日(日)に「特別祈禱 福まいり」のご祈禱を受けられた方には、神社社会館にて直会料理をお召し上がりいただきます。

1/31(土) 先着150名
福よせ御饗 | 六英堂

2/8(日) 先着120名
清白御膳 | 神社社会館



清白御膳内容
白いもの尽くし
・鯛昆布締め
・風呂吹き大根
・白和え
・かす汁
・べつたら漬
・白飯

お正月・十日えびすの 神事・行事



1/2 金 10:00

奉射事始祭

本殿西広場にて西宮弓道協会による奉射行事



1/5 月 11:00

百太夫神社祭

本殿西側 百太夫神社前にて
祭典後、えびす舞奉納・福分け・甘酒振舞い



1/8 木 9:30ごろ

大まぐろ奉納

本殿にて奉納奉告祭ののち
拝殿にて奉納式



1/9 金 14:00

有馬温泉献湯式

拝殿にて湯もみ行事



1/10 土 6:00

開門神事 福男選び

表大門～本殿
先着5,000名の方に開門神事
参拝証を無料授与

南門石鳥居奉納



▲震災直後の南門と石鳥居

去る令和7年11月27日に阪神・淡路大震災により倒壊した南門前の石鳥居が「マルタ食品」浜田様のご奉納により30年ぶりに再建致しました。

当社は先代宮司から社名を授かったというご縁があり、ご奉納にあたり浜田様は約5年前から何度も岐阜県に足を運び、石材探しに熱心に携わってこられました。当日は本殿にて奉納の祝詞を奏上した後、鳥居をお祓いし神職の前導により浜田様を始めご家族・関係者と共にぐり初めを行いました。

ご参拝の際は是非その勇壮な姿をご覧下さいませよう、また通行される大勢の皆様へえびすさまのご加護がありますようお願い致します。